

1. 研究活動

(編著) 岸野俊彦編『尾張藩社会の 総合研究』五執筆章	2012. 11	清文堂出版	
序章 五篇編纂の意義と課題			本書に収録した十四論文について、第一部「尾張藩社会の文化展開」、第二部「幕藩社会と尾張藩社会」、第三部「尾張藩社会の都市と農山村」の三部構成とし、それぞれの論文の意義と成果を紹介し、今後の課題を明らかにしたものを。
第一章 近世名古屋と信州松本の文 文化交流			尾張藩付家老竹腰家家臣豊田利忠の執筆で名古屋城下書肆美濃屋伊六が刊行した『善光寺名所図会』を手がかりに、信州松本と名古屋の文化交流を明かにしたものを。
(論文) 雅楽師東儀文均と尾張・美 濃・三河	2013. 3	名古屋芸術大学研究紀要 第 34 卷	朝廷の雅楽師である東儀文均の『楽所日記』や、『愛知県史』資料編近世学芸で収集した書状によって、東儀文均が名古屋城下や、尾張藩支藩美濃高須藩、三河西尾神主新家の人々と深い繋がりがあ ることを明らかにしたものを。

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目 文化史		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
授業の前半を中学、高校の復習と、知識の確認を行い、その上で後半に身近な場所である、近世名古屋の文化を講義し、地域の文化伝統を深く理解させるようにした。	①中学・高校の日本史問題集 ②新修名古屋市史や愛知県史編集で明らかにした史料をプリントして配布。	
授業科目 歴史学		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
授業の前半を中学、高校の復習と、知識の確認を行い、その上で後半に身近な場所である、近世名古屋を中心とした歴史を講義し、地域の歴史と伝統を深く理解させようとした。	①中学・高校の日本史問題集 ②新修名古屋市史や愛知県史編集で明らかにした史料をプリントして配布。	

3. 学会等および社会における主な活動

尾張藩社会研究会	継続中	毎月の例会の主催と『尾張藩社会の総合研究』の編纂・刊行。
愛知県史専門委員	継続中	『愛知県史』の調査・執筆。
名古屋市文化財調査委員	継続中	名古屋市文化財の調査と指定。
岩倉市文化財保護委員	継続中	岩倉市の文化財の調査と指定。